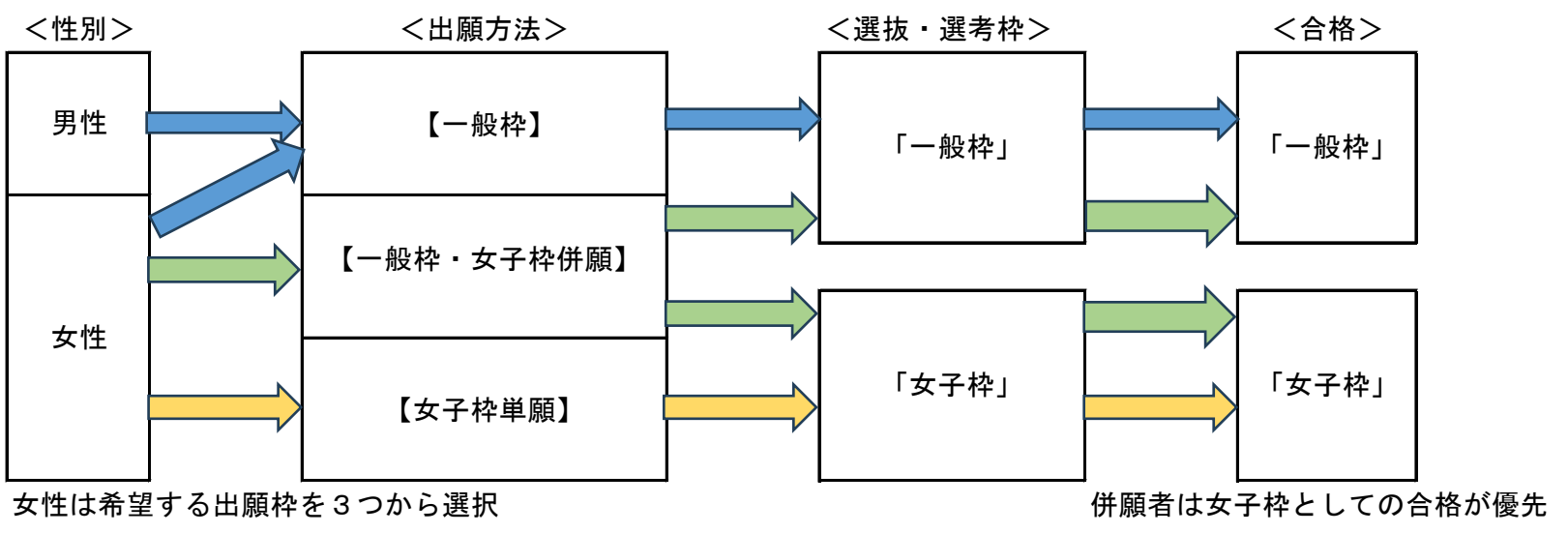
学校推薦型選抜における女子枠募集Ｑ＆Ａ

以下「一般枠」「女子枠」は募集枠、
【一般枠】【一般枠・女子枠併願】【女子枠単願】は出願時に選択いただける出願方法を指します。

番号	質問	回答
1	「女子枠」は「一般枠」と何が違うのですか？	「女子枠」は、女子学生の入学を積極的に促進するためのポジティブアクションとして設定しました。 なお、「一般枠」についてはこれまでどおり性別不問での募集とします。
2	「女子枠」に出願したいのですが、出願する時は何か特別な手続きが必要ですか？	女子は「一般枠」と「女子枠」のいずれも受験可能です。出願時に【一般枠】【一般枠・女子枠併願】【女子枠単願】のうち１つを選択してください。「一般枠」と「女子枠」両方の枠での出願を希望する場合は【一般枠・女子枠併願】を選択してください。「女子枠」のみでの出願を希望する場合は【女子枠単願】を選択してください。
3	入学者の選抜内容は、「女子枠」と「一般枠」で違いますか？	「一般枠」と「女子枠」は異なる選抜を行います。それぞれに募集人員を定めていますので、選考も枠ごとに行います。【一般枠・女子枠併願】を選択いただいた場合、「一般枠」と「女子枠」の両方で選考が行われます。
4	高等学校から推薦できる人数は、最大何名ですか？	各高等学校等から推薦できる人数は、環境土木・建築学科を除き、学科ごとに、【一般枠・女子枠併願】または【女子枠単願】の被推薦者がいる場合は最大３名、【一般枠】のみ被推薦者がいる場合は最大２名です。 例：各学科（環境土木・建築学科を除く）に推薦できる人数ついて、 【一般枠・女子枠併願】１名と【一般枠】等２名の推薦は可。 【一般枠】のみ３名の推薦は不可。 「女子枠」を設置していない環境土木・建築学科においては、各高等学校等から推薦できる人数は、プログラムごとに最大２名です。
5	「女子枠」を設定している学科において、男子と女子はそれぞれ最大何名まで合格となりますか？	学校推薦型選抜は「一般枠」と「女子枠」に分けて募集し、男子は「一般枠」のみ受験可、女子は「一般枠」と「女子枠」の併願が可能です。 併願者は、女子枠としての合格が優先されます。 〇化学生命工学科（募集人員：一般枠７、女子枠７） 男子：一般枠で最大７名 女子：一般枠で最大７名、女子枠で最大７名　計最大１４名 〇物理工学科（募集人員：一般枠６、女子枠４） 男子：一般枠で最大６名 女子：一般枠で最大６名、女子枠で４名　計最大１０名 〇マテリアル工学科（募集人員：一般枠１１、女子枠４） 男子：一般枠で最大１１名 女子：一般枠で最大１１名、女子枠で４名　計最大１５名 〇電気電子情報工学科（募集人員：一般枠６、女子枠６） 男子：一般枠で最大６名 女子：一般枠で最大６名、女子枠で最大６名　計最大１２名 〇機械・航空宇宙工学科（募集人員：一般枠１０、女子枠５） 男子：一般枠で最大１０名 女子：一般枠で最大１０名、女子枠で最大５名　計最大１５名 〇エネルギー理工学科（募集人員：一般枠３、女子枠３） 男子：一般枠で最大３名 女子：一般枠で最大３名、女子枠で最大３名　計最大６名
6	「女子枠」では募集人員数は必ず合格しますか？	選考の結果、合格基準を満たす受験者が「女子枠」の募集人員未満の場合は、合格者が募集人員に満たないこともあり得ます。これは、「一般枠」においても同様です。
7	「女子枠」で合格した場合と「女子枠でない募集」で入学した場合で、入学後の学修内容や修学支援等に違いはありますか？	違いはありません。
8	過去の男女別の出願、合格、入学状況について教えてください。	学校推薦型選抜に係る男女別入学者選抜状況については、以下の本学ウェブサイトに掲載しています。（入学案内→入試データ） https://www.nagoya-u.ac.jp/admission/application/exam-data/index.html

＜女子枠を設置している学科の募集フロー図＞